



生涯学習

No.563

かおり高い

文化のまち

今日という一日を大切に

～日頃から積み重ねた力を発揮して～



教育長 松崎 泉
まつざき いずみ

マスク着用、手指消毒、部屋の換気などが日常化した日々です。新しい生活様式となり、買い物に出かけてもすべてのお客様がマスクを着け、会計レジでは足元の表示に従って距離を取って並んで待っています。マスク着用や行動の自粛は自身の感染予防策であると同時に、相手への思いやりに繋がります。お互いに感染を防ぎ合い支え合いながら生活することは、この時期、とても大切なことだと思います。

昨年二月末に出された学校臨時休校要請を受け、当町の小学校も三月三日より卒業式前日まで臨時休校としました。この時点で、その後の非常事態宣言延長で五月末日まで学校が休校となることなど、誰が予想できただでしょうか…。

子どもたちの健康を最優先し、卒業生、保護者、教職員中心に、時間短縮して行なった卒業式。臨時休校で式練習ができなかった中、自身で動きを考え丁寧に証書を受け取る姿、声をそろえて合唱する姿には心を打たれました。日頃からの学習の積み重ねは、いざというときに発揮さ

れるものだと思います。四月の入学式も同様に心のこもった式となりました。

五月に入り、週一回程度の登校日／分散登校／給食を含めた慣らし登校を経て、六月より授業が再開されました。夏休みの短縮、学校行事の縮小、運動会・音楽会も学校規模に合わせ、競技種目の精選や分散参観、オンライン配信などの工夫により実施されました。特に修学旅行は県内一泊に縮小されましたが、改めて身近にある素敵な自然や地域を知る学習の機会となりました。



今までに経験のない学校・家庭・社会生活の中で、例年通りに実施できない戸惑いは多々あったものの、知恵を絞って工夫しながら乗り越えてきたことで、各校十二月には休校中の学習の遅れを取り戻すことができました。頑張った子どもたち、ご尽力いただいた教職員・支えていただいた保護者及び地域の皆様

に心より感謝いたします。さて、新年度を迎えます。私たちは「御神渡りができればいいな」「本気で練習してきた大会、企画したイベントができればいいな」…、など様々なことに「願い」をもっています。すべての願いを、コロナ禍の終息に向けた大きな「願いの結集」として共有し、今日というかけがえのない一日を大切にしながら、明るく元気に生き抜きましょう。皆様のご多幸とご活躍ご発展を祈り、年度当初のご挨拶とさせていただきます。

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎ 0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
E-mail=syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

ふるさとへの恩返し



湖畔町 原田 はらだ 洋香 ひろが

私は大学を卒業し、故郷である下諏訪町のチャレンジHDに就職しました。チャレンジHDは県内でチャレンジ学院という学習塾を展開しております。この春、社会人四年目を迎えますが、子どもたちは日々変わっていき、誰一人として同じ子はいません。また、社会のニーズも変化していきます。そのため私自身も今の環境にとどまることなく、日々成長していく気持ちで忘れずに毎日を過ごしていきたいと思っています。

高校卒業後、幼い頃から慣れ親しんだ地元を離れ、東京の大学へ進学しました。そこで歴史文化学を専攻するとともに、教職課程を履修してきました。日本各地の伝統文化や民俗学へ学びを深めるうちに、歴史の詰まった下諏訪町のことが愛おしく感じられました。そうした想いもあり、大学での学びを活かして今度はこの町に恩返しや貢献芽生え、Uターン就職をすることを決めました。

チャレンジ学院には、私も高校生の頃にお世話になりました。学校の先生方ももちろんですが、

当時指導を担当してくださった先生方は私自身以上に私の事に一生懸命になつてくださり、第一志望合格へ向けて熱を注いでくださいました。そのおかげで、無事合格を果たすことができ、今でも感謝の気持ちを忘れません。とことん一人のために、夢や志を応援する姿勢を私も持ち続けて児童・生徒と関わり、これからの未来を担う子どもたちを育んでいきたいです。

2020年は新型コロナウイルスが大流行し、今もなお猛威をふるい続けています。小中学校・高校でも臨時休校措置が続き、学校教育の現場でも大きな影響があったことと思います。学習塾を含む民間教育の現場でも大きな影響がありました。世間でも「リモート」「オンライン」といった言葉がよく使われるようになったように、私たちも自宅から授業を受けることができる「オンライン授業」を始めました。しかし、対面授業に比べて課題が多いというのも現

状です。

コロナ禍における今、大切なことは新しい生活様式を受け入れ、それに合わせて順応していくことだと考えています。また、これからの担っていく子どもたちのためにも教育の機会を失わせないように、学校とはまた異なる方向から子どもたちを支えていきたいです。今は、とても厳しく困難な世の中ですが、決して諦めることなく、一人ひとりできることがあるということを忘れずに、日々過ごしていきたいです。

最後に、生まれ育ったこの町や周囲の人々への感謝の気持ちを忘れずに、未来へ羽ばたく立派な児童・生徒を育てることで恩返しをしていきたいと思っています。



六年生になったら



下諏訪南小学校

有賀 あるが

大晃 だいき



私は、六年生になったら、がんばりたいことが二つあります。一つ目は、児童会です。私は、令和三年度児童会長になりました。去年は、新型コロナウイルスで児童会の活動が減っていました。なので、今年は全学年との交流を増やし、みんなが楽しく学校に来たいと思える児童会にしていきたいです。そして、全校で無言清掃を一生けん命やることを呼びかけていきたいと思っています。南小学校をきれいにしたいと思っています。南小学校を取り組みたいです。



二つ目は、勉強です。その中でも特に算数をがんばりたいと思います。なぜなら今までテストではうっかりミスが多く、なかなか良い点数が取れませんでした。六年生になると、問題もむずかしくなり問題数も多くなるので、授業に集中し先生の話をよく聞いて家に帰ったら復習をして、目標とする点数が取れるようにがんばりたいです。

勉強と児童会の二つのことを意識し、また、六年生という最上級生であることを自覚し、あきらめずに努力をしていきたいです。下級生の見本として、生活していきたいです。

児童会長として



下諏訪北小学校

山田 やまだ

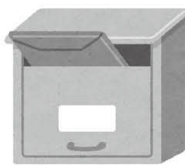
杏 あん



私は児童会長としてやりたいことが二つあります。一つ目は、たてわり班活動を増やすことです。姉妹ペアの活動は児童会祭りなどがあり数が多いですが、たてわり班で行う活動が少なくなっていることが気になっていました。

そこで、朝の児童集会では、たてわり班の中でじゃんけん大会や名刺交かんをしたり、ゲームをしたりして、縦割り班の活動を増やしていきたいと思っています。

二つ目は、北小ポストの活用です。今までのありがたいうの手紙活動に加えて、各委員会へのハガキコーナーを作っていきたいです。各委員会へのお願いが書けるようになってい



るので、例えば、「お昼の放送の音楽をかえてほしい」とか、「当番活動中は真剣に取り組んでほしい」などの要望が、思ったときにすぐに言えるようになります。そうすることでみんなが協力して学校をよりよくしていくことができると思います。

私は、この二つのことをやり、全校のみんなの意見を取り入れ、笑顔で通えるような学校にしていきたいです。

4月、それぞれのステージへ

今年度の抱負



下諏訪中学校

大和 おわ

昂生 こうせい



私は今年度頑張りたいことが二つあります。

一つ目は校友会活動です。私は今年、下諏訪中学校の校友会長になりました。一人ひとりが関わり合い全員が参加できる校友会を目指して活動をしていきたいです。そのために「知る」ための活動を大切にしようと考えています。他の校友会が大切になっていることやどんな活動をしているか知ることで、協力や参加がしやすくなると思うからです。全校が参加して関わり合いづくりあげていく、そんな校友会にしていきたいです。

二つ目は「計画的に時間を使っていく」ということです。今まではやるべきことを後回しにしたり先を考慮して行動したりできず、気づいたから時間が過ぎてしまっていることが多くありました。しかし三年生になると今まで以上にすべきことが多いです。なので、すべきことをすぐ行動に移したり計画を立てたりすることで計画的に時間を使い校友会活動や部活動など充実したものにしていきたいです。

中学の最高学年となる今年度。部活動や校友会活動など自分たちが先頭として引っ張っていきます。この一年が充実したものになるようにどんなことにも全力で取り組んで生活をしていきたいです。



四十周年の節目として



下諏訪中学校

山岸 やまぎし

亮晴 りょうせい



私が社中学校に入學して、あつという間に二年が経ちました。最初は何も分かりませんでした。先輩に教えてもらいながら、学校生活や生徒会、部活を頑張ってきました。今年度は最上級生としての自覚を持つと共に、生徒会長として、責任ある行動や、皆と協力して社中をさらに元気にでき、活動に力を入れていきたいと思っています。

これまでの約一年間の生徒会活動は、新型コロナウイルス対策を行いつつながら、何ができるか、どうやったらできるかを考えながら行ってきました。全校の事を第一に考えて、大変な思いをして、生徒会運営をしてくださった先輩方の姿が目に残っています。

まだコロナに気をつけながらの活動は続けなければならぬと思います。今だからこそ、絆を強く「をスローガンとして、絆祭を始めとして、意見ボックスやアルミ缶クラスマッチ、環境リサイクルなどの活動を頑張っていきたいと思っています。

また、今年度社中学校は、開校四十周年となります。四十年間先輩方が築き上げてきた伝統を未来へつなげられるように、大きな節目としての一年間したいと思います。学校、学年、クラス、部活などの絆、四十年の伝統がある先輩方からの絆、見守り続け、ご支援助けださる地域との絆、そして未来に架ける絆、一つ一つの絆を大事に、そしてより強い絆にできるように、全校と協力しながら、全力で頑張っていきたいと思っています。

4月、それぞれのステージへ



学んだことを活かして 社会に羽ばたきたい



長野県花田養護学校

なかの
中野

ひかり
光加里

高等部二年生での生活を振り返って、三つのことが特に印象に残っています。

花はな祭実行委員会副実行委員長として、みんなの意見をまとめて楽しくできる活動を考えました。全校の前で発表する場もあつて緊張したけれど勇気をもってできました。

今年の高生会長選挙に立候補しました。どんな高生会にしたいか一生懸命考え、自分なりの言葉で伝えました。選挙の結果、副会長になれたので、精一杯がんばっていききたいと思っています。

漢字検定では、昨年は新しい級に挑戦しました。学校やセンターで毎日がんばって勉強してきました。本番では今までやってきたことをふりしぼってがんばりました。発表までドキドキしますが、合格できると嬉しいです。

私は本年度、二つの目標や願いがありません。

一年後は卒業です。進路に向けてじっくり考えたり、実習をがんばったりしていききたいです。将来、社会に出て困らないように、自分でできることを増やしていきたいです。料理や清掃、洗濯、お金の管理などです。日常生活に関係することを学校やセンター、家で練習したり、勉強したりしていききたいです。

昨年はコロナでいろいろ大変でした。コロナが収まったら、いろいろな所に旅行に行きたいです。みんなと修学旅行にも行きたいです。そして、最後の花はな祭をみんなで楽しめるようになればいいなと思っています。



有意義な一年に



下諏訪向陽高校

おくち
小口

はな

高校入学から二年が経ち、当初は苦手意識のあつた向陽坂も、今では私の日常の一部となっています。そしてこの春、私は高校生活最後の年を迎えます。

私は吹奏楽部に所属し、私達三年生にとって最後の定期演奏会やコンクールに向けて、日々の練習に励んでいます。昨年度は新型コロナウイルスの影響により、多くの大会、イベントが中止やリモート開催になりました。演奏の機会は減ってしまいましたが、その分、仲間と演奏し音楽を届けることの楽しさを今までと違う面から実感することができました。そして、限られた練習時間のなかでも努力したことは無駄にはならないと感じました。向陽高校吹奏楽部の魅力の一つであるマーチングの活動では、中止となったコンテストの代替で開催された発表会において私達らしいパフォーマンスを披露することができました。また、重奏コンテストでは県大会で金賞を受賞することができました。

今年度は、少しでも多くの方に私たちの音楽を届け、音楽の楽しさや感謝の気持ちを伝えられるよう、仲間と支え合いながら練習に取り組んでいこうと思います。また三年生となり、進路に向けた勉強など様々な場面で壁にぶつかることが多いと思います。そんな時こそ自分と向き合い、残りの高校生活を有意義なものにしたいと思います。



教育委員会からのお知らせ

★ 令和3年 下諏訪町成人式のお知らせ

成人該当者：平成12年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた人



期 日：令和3年5月2日（日）
受 付：午前11時30分
入 場：受付終了次第
開 式：正午
場 所：下諏訪総合文化センター

該当者（当町在住の方・親等が在住の方）には、出欠席の案内を3月下旬にお送りしました。必要事項をご記入の上ご返信ください。

参加される方はマスクの着用など新型コロナウイルス感染症の感染予防にご協力をお願いします。体調がすぐれない場合や、普段と違うと感じる場合は、参加をお控えください。

新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、成人式の開催方針が大きく変わることがあります。最新の状況は下諏訪町のホームページで随時ご確認ください。

お問い合わせ：下諏訪町教育委員会 生涯学習係 ☎27-1111(内線718)

早朝ラジオ体操を実施します！

日時 4月1日(木)から10月10日(日)まで
毎朝6時30分スタート

※実施期間については、会場ごとに異なる場合があります。

実施会場(9会場)

下諏訪北小学校校庭・春宮境内・子育てふれあいセンターぽけっと
下諏訪中学校校庭・あすなろ公園・下諏訪南小学校校庭
信金湖浜支店・津島神社境内・橋本政屋駐車場

お問い合わせ：スポーツ振興係 (27-1455)



ラジオ体操で
健康な毎日を！
お気軽にご参加
ください。

OPEN

今、空前の人気を誇っている漫画、アニメは鬼退治を題材にしています。この作品以前、日本では桃太郎を代表するように、童話絵本、昔話、神話で多くの鬼が登場しています。鬼というものは、童話などで妖怪や悪魔、あるいは災いのようなものとして書かれ、良い印象ではありません。年中行事で節分の豆まきは「鬼は外」で災いを祓う行事としておなじみです。赤や青の体色、角がある頭は鬼の外観として多くの人がイメージすると思います。

ですが一つの疑問があります。これから雷雨の季節になります。つまり雷様。雷様をイメージすると、多くの人が鬼と同じものを思い浮かべるのではないのでしょうか。雷様は、鬼と同じ外観ですが鬼ではなく神様です。

これは風神雷神からくるもので、外観は鬼でも実は神様で、激しい自然現象などは、昔の人は鬼に近いイメージで表現しました。

同じようなものに、お寺の門にある2体の仁王様も神様であり、お寺を災いから守る役目をもつ神様です。秋田県の名まはげも鬼の外観をしていて迫力のある容姿ですが、災いから守る神様です。昔の人は、自然現象や災いなどを鬼のような外観で表現し、またそれらから守る神様でも、外観が鬼や妖怪で表現をしていました。

現代の漫画、アニメは人間に近い外観の鬼が登場します。現代の作品も未来に伝承されるでしょう。未来の人にはどのように受けとめられるのでしょうか。

（小口 太平）
おぐち もとなり